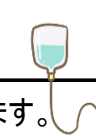
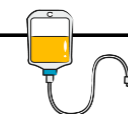
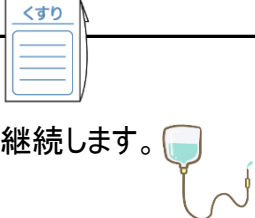
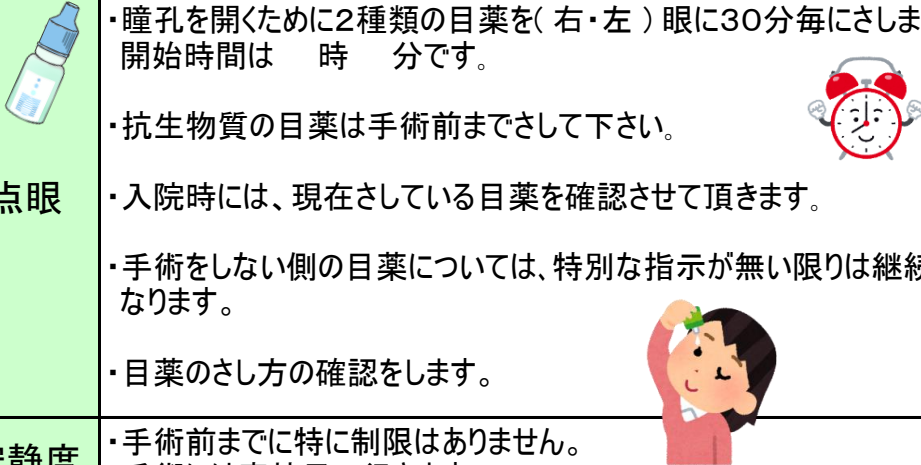
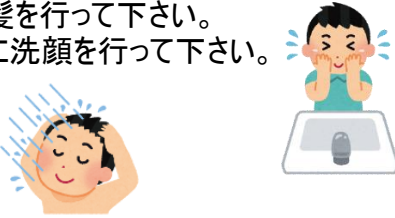
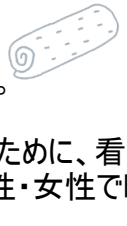
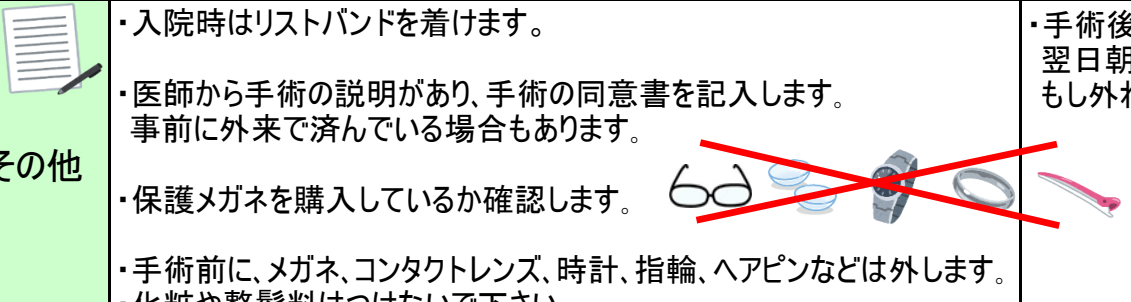


(右 ・ 左) 白内障手術を受けられる患者さんへ

	入院日・手術前日	(手術室に入るまで) 手術当日	(帰室してから)	術後1日目～	退院日
目標	・入院環境に慣れることができる。 ・安全性についての知識をもつことができる。 ・手術の準備が整う。		・安静に沿った行動ができる。 ・術後の痛みがコントロールされる。		・術後の検査所見に異常がない。 ・自己点眼ができる。 ・退院後の生活について理解できる。
診察	・朝、診察があります。 	・手術前に、医師が手術する眼の左右確認のため、眼の横にシールを貼り、胸元にバッジをつけます。 ・外れてしまった場合は看護師にお知らせ下さい。		・毎日、診察があります。 ・手術翌日の診察時に眼帯を外して、保護メガネに変わります。保護メガネを診察に持参して下さい。	・朝、診察があります。 
点滴 内服薬	・普段、内服している薬を確認させて頂きます。 ・特別な指示がない限りは、入院中、通常の内服を継続します。	・手術前に点滴をします。 ・手術に呼ばれましたら、トイレを済ませます。 	・手術中に抗生剤の点滴を行います。 ・手術が終了し、部屋へ帰室後、問題なければ点滴の針を抜きます。		
点眼	・入院時には、現在さしている目薬を確認させて頂きます。 ・外来で抗生物質の目薬をもらった場合は、手術当日の手術前まで目薬をさして下さい。 ・目薬をもらっていない場合は、処方されることがあります。 ・手術をしない側の目薬については、特別な指示が無い限りは継続となります。 ・目薬のさし方の確認をします。  	・瞳孔を開くために2種類の目薬を(右・左) 眼に30分毎にさします。 ・開始時間は 時 分です。 ・抗生物質の目薬は手術前までさして下さい。 	・手術をした側の眼の目薬は翌日までありません。 ・手術をしていない側の目薬がさしづらい場合は介助しますので相談して下さい。 	・3種類の目薬を1日4回さします。手術翌日より、ご自身で目薬をさす練習をします。 ・朝10時頃、目薬のさし方を看護師が説明します。 	・必要に応じて、目薬のさし方をご家族にも説明します。 ・目薬は退院後も続けて下さい。 ・目薬の終了については外来で医師が指示します。 
安静度	・特に制限はありません。 	・手術には車椅子で行きます。	・手術後の安静制限はありません。	・特に制限はありませんが、激しい運動はさけましょう。 ・眼をこすったり、ぶつけたりしないよう注意して下さい。 	
食事	・特別な指示が無い限り、制限はありません。				
清潔	・シャワー浴、洗髪を行って下さい。 	・手術前、きれいに洗顔を行って下さい。 	・手術後より、洗顔できません。 ・毎朝タオルをお渡ししますので、手術した眼の周り以外を拭いて下さい。 ・手術後からシャワー浴、洗髪はできません。 	・朝、タオルをお渡ししますので、眼の周り以外を拭いて下さい。 ・首から下のシャワー浴ができます。 ・洗髪できますが、眼を濡らさないために看護師が介助で行います。洗髪日は男性・女性で曜日が決まっています。 	・退院後も、目のまわりを濡らさないよう生活して下さい。 ・次回外来を受診した時に、眼の状態を診察して、医師が洗髪・洗顔の許可を出します。
その他	・入院時はリストバンドを着けます。 ・医師から手術の説明があり、手術の同意書を記入します。事前に外来で済んでいる場合もあります。 ・保護メガネを購入しているか確認します。 	・手術前に、メガネ、コンタクトレンズ、時計、指輪、ヘアピンなどは外して下さい。 ・化粧や整髪料はつけないで下さい。 	・手術後は眼帯をします。 ・翌日朝の診察まで外さないで下さい。もし外れたら、すぐに看護師に伝えて下さい。 	・保護メガネは終日着用して下さい。 ・夜間寝ている間も、無意識に目を触ることがあるため、つけたまま寝てください。	・退院後の次の外来日を医師と相談します。

(右 ・ 左) 白内障手術を受けられる患者さんへ

	(手術室に入るまで)	手術当日 (帰室してから)	術後1日目～	退院日
目標	- 入院環境に慣れることができる。 - 安全性についての知識をもつことができる。 - 手術の準備が整う。	- 安静に沿った行動ができる。 - 術後の痛みがコントロールされる。		- 術後の検査所見に異常がない。 - 自己点眼ができる。 - 退院後の生活について理解できる。
診察	入院後手術までに、診察があります。 	手術前に、医師が手術する眼の左右確認のため眼の横にシールを貼り、胸元にバッヂをつけます。外れてしまう場合は看護師にお知らせ下さい。 	- 毎日、診察があります。 - 手術翌日の診察時に眼帯を外して、保護メガネに変わります。保護メガネを診察に持参して下さい。	朝、診察があります。 
点滴 内服薬	- 普段、内服している薬を確認させていただきます。 - 特別な指示がない限りは、入院中、通常の内服を継続します。 - 手術に呼ばれたら、トイレを済ませます。 	- 手術中に抗生剤の点滴を行います。 - 手術が終了し、部屋へ帰室後、問題なければ点滴の針を抜きます。		
点眼	- 瞳孔を開くために2種類の目薬を(右・左) 眼に30分毎にさします。開始時間は 時 分です。 - 抗生物質の目薬は手術前までさして下さい。 - 入院時には、現在さしている目薬を確認させていただきます。 - 手術をしない側の目薬については、特別な指示が無い限りは継続となります。 - 目薬のさし方の確認をします。 	- 手術をした側の眼の目薬は翌日までありません。 - 手術をしていない側の目薬がさしづらい場合は介助しますので相談して下さい。 	3種類の目薬を1日4回さします。手術翌日より、ご自身で目薬をさす練習をします。朝10時頃、目薬のさし方を看護師が説明します。 	- 必要に応じて、目薬のさし方をご家族にも説明します。 - 目薬は退院後も続けて下さい。目薬の終了については外来で医師が指示します。 
安静度	- 手術前までに特に制限はありません。 - 手術には車椅子で行きます。 	手術後の安静制限はありません。	特に制限はありませんが、激しい運動はさけましょう。眼をこすったり、ぶつけたりしないよう注意して下さい。	
食事	特別な指示が無い限り、制限はありません。			
清潔	- 手術前日は洗髪を行って下さい。 - 手術前、きれいに洗顔を行って下さい。 	- 手術後より、洗顔できません。毎朝タオルをお渡ししますので、手術した眼の周り以外を拭いて下さい。 - 手術後からシャワー浴、洗髪はできません。	朝、タオルをお渡ししますので、眼の周り以外を拭いて下さい。 - 首から下のシャワー浴ができます。 - 洗髪できますが、眼を濡らさないために、看護師が介助で行います。洗髪日は男性・女性で曜日が決まっています。 	退院後も眼を濡らさないように生活して下さい。次回外来を受診した時に、眼の状態を診察して、医師が洗髪・洗顔の許可を出します。 
その他	- 入院時はリストバンドを着けます。 - 医師から手術の説明があり、手術の同意書を記入します。事前に外来で済んでいる場合もあります。 - 保護メガネを購入しているか確認します。 - 手術前に、メガネ、コンタクトレンズ、時計、指輪、ヘアピンなどは外します。 - 化粧や整髪料はつけないで下さい。 	手術後は眼帯をします。翌日朝の診察まで外さないで下さい。もし外れたら、すぐに看護師に伝えて下さい。 	保護メガネは終日着用して下さい。夜間寝ている間も、無意識に目を触ることがあるため、つけたまま寝てください。	退院後の次の外来日を医師と相談します。 